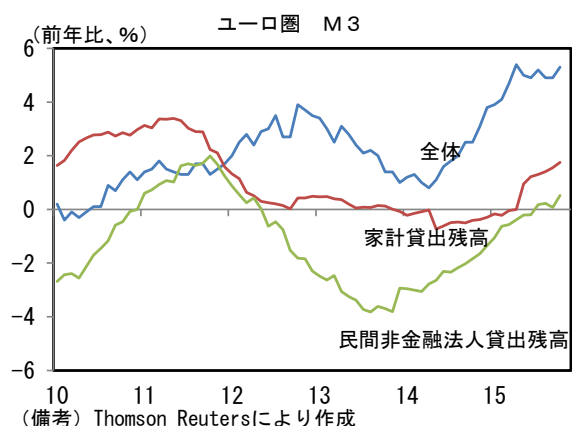


【海外経済指標他】～ユーロ圏：信用創造機能が回復～

- ・米国は感謝祭の休日。
- ・10月ユーロ圏M3は前年比+5.3%と9月(+4.9%)から加速。家計向け貸出残高(+1.6%→+1.8%)が一段と加速したほか、民間非金融機関貸出残高(+0.1%→+0.5%)が4ヶ月連続のプラスを確保。民間全体でみても+0.9%まで伸びを高めており、信用創造機能の回復が窺える。



【海外株式市場・外国為替相場・債券市場】

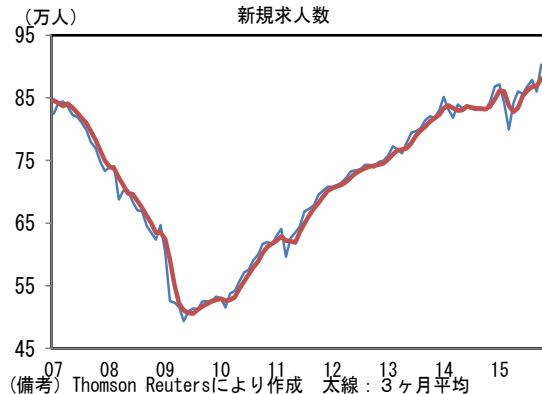
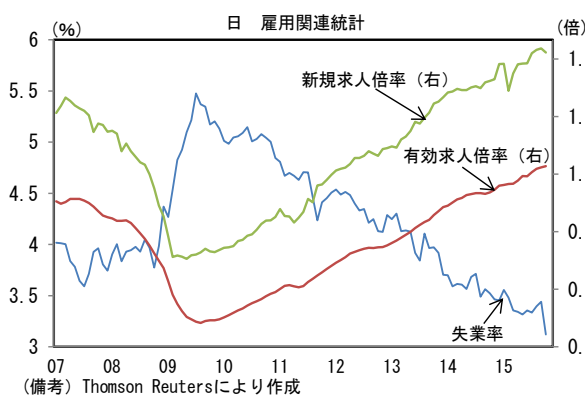
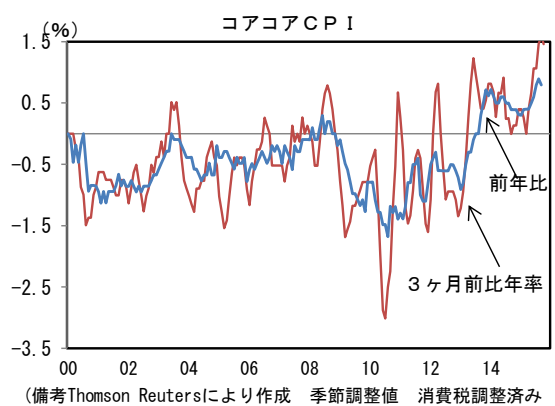
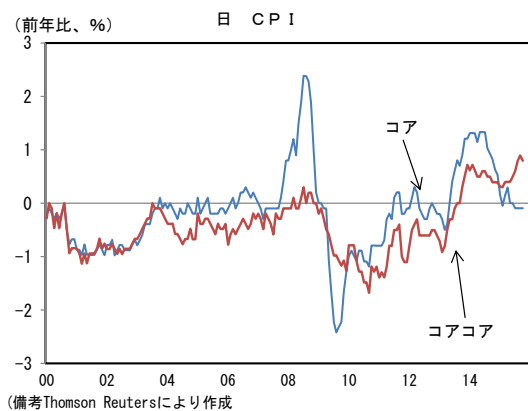
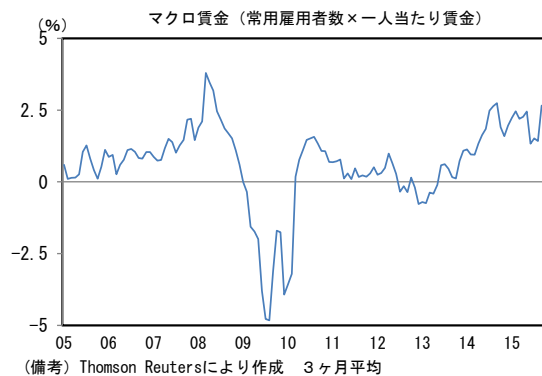
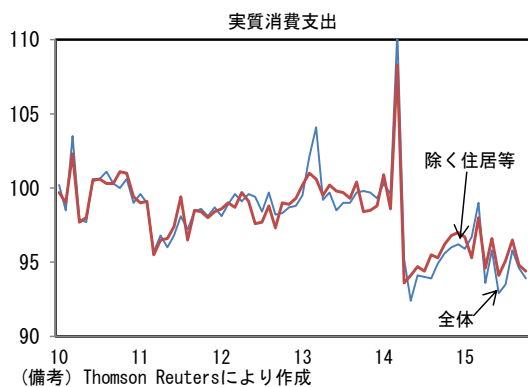
- ・前日の米国株は休場。他方、欧州株は総じて堅調。独DAXを筆頭に1%超上昇する国が目立った。
- ・前日のG10通貨はJPYが最強でそれにUSDが続いた。もっとも変化幅は小幅、最弱のAUDでさえ下落率は0.37%に過ぎなかった。USD/JPYは122後半で膠着、EUR/USDは1.06前半で一進一退。
- ・前日の米債市場は休場。欧州債市場は引き続きECBの追加緩和期待を背景に堅調。独10年金利が0.470% (▲0.1bp) で引けたほか、イタリア(1.429%、▲0.1bp)、スペイン(1.559%、▲1.0bp)もナローレンジで推移したが、ポルトガル(2.334%、▲8.2bp)は大幅に金利低下。

【国内株式市場・経済指標他】

- ・日本株は日経平均2万円回復を目前に利益確定売り優勢。
- ・10月家計実質消費支出は前年比▲2.4%と9月(▲0.4%)から下落幅が一段と拡大、市場予想(±0.0%)を下回った。季節調整済み前月比でも▲0.7%と2ヶ月連続で減少した。最重要項目のコア消費(除く住居等)は前月比▲0.4%、前年比▲2.4%と弱かった。例によってサンプルの少なさに起因する統計の歪み(たとえば授業料の前年比寄与度▲0.56pt)が基調を掴みにくくしているものの、それを考慮しても過去2ヶ月の消費は弱かったとみられる。もっとも、先行きについては回復が見込まれる。名目マクロ賃金(毎勤ベース、一人当たり賃金×雇用者数)が2%半ばの上昇率を維持していることに鑑みれば、いくら節約志向が強まっているとはいえ、前年比マイナスは違和感がある。
- ・10月失業率は3.1%と9月から0.3%pt低下し、20年3ヶ月ぶりの低水準を記録。就業者数が前月差▲3万人と減少したものの、失業者数が▲22万人と著しい減少を示した(※雇用者数は12万人増加)。労働参加率

は僅かに低下したが、均してみれば基調は上向きで悲観は不要。労働市場は量・質ともに改善している。求人関連では有効求人倍率が1.24、新規求人倍率が1.83とそれぞれ異例の高水準を維持。両者ともに一見すると改善が一服したように見えるが、最も重要視すべき新規求人数（新規求人倍率の分子）が前月比+5.0%と強く伸びていることから判断すると企業の採用意欲は衰えていない。

- 10月コアCPIは前年比▲0.1%と市場予想に一致して9月から変わらず。エネルギー関連品目の下落を食料と教養娯楽用耐久財の上昇が綱引きしあう展開が続いている。他方、食料・エネルギーを除いたコアコア物価は+0.7%と市場予想（+0.8%）を下回り9月から0.2%pt減速。季節調整済み前月比でも2015年1月以来で初めて下落した。もっとも先行指標の東京都区部のコアコアCPIは+0.6%と9月から0.2%pt加速しており、これを踏まえるとコアコアCPIがピークアウトしたとは言い切れない。弱い消費統計からはデマンド・プル型のインフレ加速が描きにくい一方、失業率の一段の低下はコアコア物価の上昇加速を示唆しており強弱区々だ。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

<主要株価指数>

	終値	前日比
日経平均※	19886.44	-57.97
N Y ダウ		
D A X (独)	11,320.77	151.23
FTSE100 (英)	6,393.13	55.49
CAC40 (仏)	4,946.02	53.03

<外国為替>※

USD/JPY	122.61	0.05
EUR/USD	1.0611	0.00

<長期金利>※

日本	0.304 %	0.004 %
米国	2.234 %	0.000 %
英国	1.841 %	-0.043 %
ドイツ	0.470 %	-0.001 %
フランス	0.798 %	-0.001 %
イタリア	1.429 %	-0.001 %
スペイン	1.559 %	-0.010 %

<商品>

N Y 原油	43.04 ^{ドル}	0.17 ^{ドル}
N Y 金	1070.50 ^{ドル}	-3.80 ^{ドル}

※は右上記載時刻における直近値。図中の点線は前日終値。

(出所) Bloomberg

